



クらしノソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン

# 全道キャラバン通信

No.60 2018.5.24 発行責任者 連合北海道組織労働局

## 緊急街頭集会を開催

# 働き方改革関連法の強行採決反対!

連合北海道は5月23日、札幌市で働き方改革関連法の強行採決に抗議する緊急街頭集会を開催した。集会には産別組合員ら約150名が参加。働き方改革関連法案の国会審議が正念場を迎えている中、強行採決は認められないことや高度プロフェッショナル制度(高プロ)の削除を求めて闘い続けることを確認した。

冒頭、挨拶した出村会長は「今すべきことは過労死や過労自殺の現実を直視し、仕事の見直しや人員配置に手をつけること」と指摘し、高プロについて「働かせ放題、残業代ゼロ制度はいらぬ」と断じた。さらに働き方改革関連法案の審議について「立憲民主党や国民民主党が提出した対案も含めて十分な議論が必要だ。強行採決は絶対に認められない」と強く訴えた。

連帯の挨拶に駆けつけた立憲民主党北海道連合の大島副代表は「高プロは切り離して議論しなければ、働く者や過労死遺族の声に応えることはできない。地域、働く者の声を受けて闘い続ける」、また、国民民主党の三津道議会議員も「企業にとって働かせやすくするための法案を認めるわけにはいかない。闘いは続く。あきらめてはいけない。共に闘う」と、それぞれ決意を述べた。

最後に連合北海道石狩地協の太田会長の音頭で団結ガンバローを三唱し、高プロ削除を求めて闘い続けることを確認した。



集会には組合員ら約150名が参加した



## 働き方改革関連法案 強行採決反対!

集会では高プロ削除を求めて闘い続けることを確認した(写真上)  
主催者挨拶する出村・連合北海道会長(写真下)



### 全道キャラバン 日高地協から十勝地協へ

胆振地協から宣伝カーを引き継いだ日高地協では、20日から22日の3日間、管内7町村全てで流し街宣を中心に街宣を実施し、働き方改革や非正規労働者対策に対する連合の取り組みに理解を求めた。

街宣車は、23日から十勝地協に入りキャラバン中。



道の駅等で停車街宣し、連合の考えに理解を求めた

## 働き方改革関連法の強行採決に抗議する緊急街頭集会

日時 5月25日(金)18:00【デモなし】 日時 5月29日(火)18:00【デモあり】  
場所 札幌市「大通り西4丁目」(駅前通り) 場所 札幌市「大通り西4丁目」(駅前通り)